



第20回

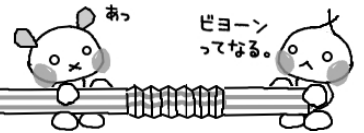
参加費無料

2013年  
10月20日(日)  
午後1時～4時

こんにちは！わたしたちは「しぶたね」という名前のボランティアグループです。しぶたねの「しぶ」は、「きょうだい」という英語のことは「シブリング」からとりました。「たね」は、「たねまき」の「たね」です。病気の子ども

きょうだいたちがこまったとき、つらいとき、うれしいとき、安心して話ができる場所の「たね」をたくさんまいていこうと思ってつけました。

アメリカには病気やしょうがいのある子どものきょうだいが集まって、楽しいゲームをしたり、おやつを食べたり、話をする、きょうだい主役のイベントがあります。日本でもそんな楽しい日があったらいいなと思って、しぶたねは1年に2回「きょうだいの日」をひらいています。シブレンジャーのおにいさんおねえさんが待ってるよ。いっしょにいっぱいあそんじゃおう！



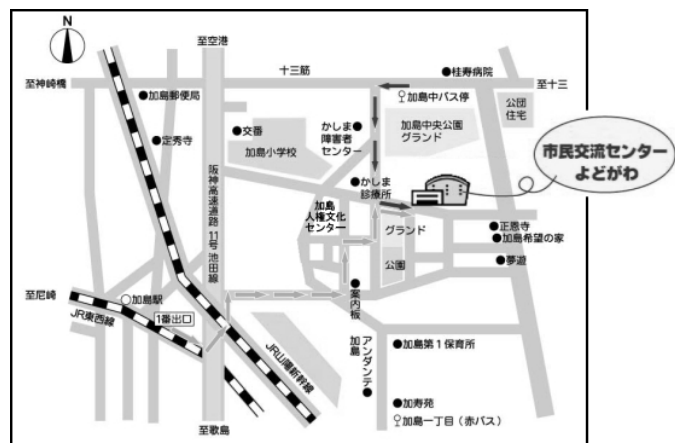
- 参加者：病気の子どもをきょうだい（小学生）12人ぐらい
- もちもの：体育館用シューズ（保護者の方ときょうだいの分）
- 申し込み方法：申込用紙に記入し、FAXか郵送でお願いします
- しめきり：10月11日（金）必着

（申し込み多数の時は抽選。定員に余裕があればしめきり後も受け付けます。）

- 問い合わせ先：sbtn0311-toiawase@yahoo.co.jp  
申込用紙を郵送させていただきますので、メールでご送付先をお知らせください

- 会場：大阪市立市民交流センターよどがわ  
〒532-0031 大阪市淀川区加島1-58-8

JR東西線「加島」駅 1番出口より徒歩8分  
「梅田」駅か阪急「十三」駅より市バス  
「神崎橋」「加島駅前」行き、  
または阪急バス「加島駅」「阪急塚口」「西川」行きで  
「加島中」下車。南へ250m（徒歩5分）



会場向かいのグラウンドの半分が駐車スペースになっていますが、台数に限りがあります

※提供していただいた個人情報の保持には万全を期し、しぶたねからの連絡、統計資料作成にのみ使用し、他の目的では使用いたしません。

## 当日のスケジュール（予告無く内容を変更することがあります）

- 12:30 開場（1F 講堂）  
※病児の一時保育受付は先に集会室 102 へ
- 13:00 シブレンジャー（ボランティア）紹介  
全員であそんでみよう
- 13:30 きょうだいは親御さんと別れ、講堂に残ります。  
シブレンジャーと一緒におやつを食べたり、  
走ったり投げたり楽しく過ごしましょう。  
※親御さんの控え室はありませんが、会館内に自由に  
過ごせるスペースがありますのでご利用ください。
- 15:30 親御さんも講堂へ。  
最後にみんなであそぼう  
ふりかえり（アンケート記入）
- 16:00 終了予定  
一時保育のお迎えはお早めをお願いいたします

※きょうだい以外のお子さんの保育室を用意しております。病気のお子さん、年齢の小さなきょうだいさんは、講堂に入ることはできませんので、必ず事前に一時保育をお申し込みください。

（ボランティアとあそんで過ごしてもらいます。ボランティアは看護や医療の専門家ではありません。）

※体を動かすあそびが含まれておりますので、動きやすく汚れてもよい服装でお越しください。

※館内は土足禁止になっています。スリッパはありますが、きょうだいと保護者の方は走り回るあそびがありますので、底のきれいなスニーカーや上靴をご用意ください。

※おやつを食べる時間があります。食物アレルギーのあるおさんは事前にご相談ください。

※記録写真や記録映像、アンケート結果などを今後のきょうだい支援の発展のために研究会発表などで使用させていただく場合があります。ご了承をお願いいたします。



しぶたね (Sibling Support たねまきプロジェクト)



病気の子どものきょうだい(Sibling)へのサポートの種を蒔こうと、社会福祉士が中心となり 2003 年 11 月に立ち上げた小さなボランティアグループです。病気や治療のために、きょうだいの子とも病気の子とも、ご家族のお互いを大好きな気持ちですれ違い傷つくことが少しでも減るように…きょうだい支援の必要性を広く知ってもらう方法を考え、きょうだいの気持ちに寄り添いたいと願っています。

2004 年 3 月 21 日、念願の第 1 回「きょうだいの日」を実施しました。その後も定期的に年 2 回、春はきょうだいと親御さんが一緒にあそべる 1 日を、秋はきょうだい同士が出会い、交流する 1 日(シブショップ)を企画しています。代表とファシリテーターはドナルド・マイヤー氏(アメリカ合衆国きょうだい支援プロジェクトディレクター)によるシブショップに関する講演およびファシリテーター養成トレーニングを受講しました。「きょうだいの日」を通じて、病気の子どものきょうだいたちに、安心して楽しくすごせる場、たくさんの人の愛情を感じられる場を作ることが目標です。

2006 年 3 月より、病院で面会に行く親御さんを待っているきょうだいとあそぶ活動もはじまりました。月に 2 回、大阪市内の病院で活動しています。

子どもとあそぶことが好きなボランティアさんを募集しています。詳細はブログをご覧ください。

しぶたねブログ



<http://blog.canpan.info/sib-tane/>